



三高同窓会 会報

新しい雲南会にむかって



会 長 西 村 雄 一 郎
(高校21期卒)

同窓会の役割は、卒業生の親睦を図ること、母校の発展に協力することでしょう。そのため、役員会に諮り諸施策を次のとおり実施することとしました。

会報の全員配布と雲南会活動協力の募集
雲南会会報は、卒業生の貴重な絆の証です。
そこで、会報を毎年、全会員に郵送します。(今までは

半数の会員に交互に配布。) 同時に、『雲南会活動協力金』を募集し、会報の発行費用、学校支援の事業費等に充当させていただき、活動を充実します。ご理解ご協力をよろしくお願いします。

雲南会会報を読みやすく

昨年A4版にしましたが、今号から内容をコンパクトにしてすっきりさせました。
また、高校作成の『三高通信』を同封し、カラー化と三

高の今を知りたいというご希望に沿いたいと思います。

卒業生名簿の復活

卒業生名簿については、プライベートの保護の観点から、いったん中止していましたが、やはり会員相互の連絡、雲南会の発展のため名簿が必要で、す。会員各人の掲載希望を尊重するなどプライベート保護に十分配慮して、名簿を作成します。

ご挨拶



校 長 岩 井 元 康

雲南会の皆さまには日頃から母校に対し何かとお心にかけていただいておりますことに、心から感謝しお礼申し上げます。

さて、本校は平成二十六年に創立九十周年を迎えます。このことに向け、昨年九月に「本校創立九十周年記念事業実行委員会」が結成され、こ

れまで三回の委員会が開催されました。記念事業の具体的な内容もほぼ決まり、事務局を中心に、できるところからその準備に取りかかっているところと、雲南会の皆さま

のご理解とご協力並びにご支援を賜りますよう心からお願ひ申し上げます。
ところで、今年度も県内外

で雲南会支部総会が開催され、日登支部と大阪支部の総会に出席しました。いずれの総会も大変盛況で、母校への熱い思いをひしひしと感じさせられ、本当にありがたく思いました。
次に、三刀屋高校の近況報告をいたします。

今年度も平素の学習活動のほか、生徒会活動、キャリア教育に関わる諸行事、部活動と、実によく頑張っていると思っております。

特に部活動は生徒にとって大きな関心事です。まずソフトボール部ですが、今年も男女そろって七月三十日から

福岡市で開催されたインターハイに出場しました。いずれも善戦し、男子は勝ち上がりベスト十六という結果でした。文化部では、放送部が番組部門で県大会最優秀となり、NHK杯全国高校放送コンテストに出場しました。また、文芸部が詩の部門で夏の全国高校総合文化祭長崎大会に出場しました。

今後ともいっそう活力のある三刀屋高校を目ざし、教職員一丸となって力を注いでいこうと思っておりますので、皆さまのお力添えを賜りますようよろしくお願いいたします。

進路指導室だより

進路指導部長

手 銭 隆 志

それぞれの立場で社会に貢献し、支えて行ける人材の育成」と、「人生の在り方を考えさせる教育」を目指し、教職員一丸となって生徒の指導を行っていく所存であります

雲南会の皆様におかれましてはますますご清祥で活躍のこととお喜び申し上げます。また平素は本校の教育に対して格別のご支援を賜り心より御礼申し上げます。また、今春、総合学科十期生百七十名を新たに迎え、一年次から「産業社会と人間」、「総合的な学習の時間」を中心にキャリア教育を推進しております。職業人講演会やインターシッ

プでは多くの近隣地域の方や同窓生の方に大変お世話になりました。これまでの本校の取り組みが高く評価され、昨年度「文科省キャリア教育優良校」として表彰されました。これもひとえに様々な面でご支援を頂いた雲南会の皆様、地域の皆様、そして総合学科の礎を築いてこられた旧職員の皆様のおかげであります。この場をお借りし厚く御礼申し上げます。今後の予測が困難な社会ではありますが、「個に応じた役割を果たし、

平成24年度卒業生進路状況

【1】合格者延べ数 ()は過年度卒業生の数

	国公立大学	私立大学	公立短大	私立短大	看護専門	医療系専門	各種専門	補習科その他	民間就職	公務員	大学校	合計
現役	38	87	10	25	9	13	24	11	19	4	0	240
過卒	0	(5)	0	0	0	(1)	(1)	0	0	0	0	(7)
合計	38	92	10	25	9	14	25	11	19	4	0	247

【2】学部系統別合格者数～合格延べ数 ()は過年度卒業生の内数

4年制大	人文・社会	法学・政治学	経済・経営・商学	外国語・国際	教員養成・保育・教育学	理学	工学・工業・情報系	農・水産学・動物・環境	医・歯・薬	看護学	保健・衛生(リハビリ・介護)	生活科学・栄養学	芸術学・デザイン	総合科学・人間科学	スポーツ	その他	合計	
現浪	20(1)	12(1)	27(1)	3	7	5	22	5	4(2)	8	8	2	1	1			125(5)	
短大	人文・社会	法学・政治学	経済・経営・商学	外国語・国際	教員養成・保育・教育学	理学	工学・工業・情報系	農・水産学・動物・環境	医学・歯学	看護学	保健・衛生(リハビリ・介護)	生活科学・栄養学	芸術学・デザイン	総合科学・人間科学	スポーツ	その他	合計	
現	7		1	1	19							5	2				35	
技術専門学校等	人文・社会	法学・政治学	経済・経営・商学	外国語・国際	教員養成・保育・教育学	理学	工学・工業・情報系	農・水産学・動物・環境	医学・歯学	看護学	保健・衛生(リハビリ・介護)	生活科学・栄養学	芸術学・デザイン	調理・製菓	理美容	公務員養成	その他	合計
現			2	2	2		4		5	9	10		6	1	3	2	46	

短大一割、専門学校三割、就職一割となっており、難関大から就職まで幅広く対応できる「地域の期待に応える総合学科」として確立されたのではないかと考えております。ほとんどの生徒が部活動と学習の両立に苦勞しながらもコツコツと努力を重ねて実力をつけ合格を勝ち取ってくれました。これも、卒業生の皆さんが就職した企業で頑張っておられることや、部活動や勉強を通じて高校生らしく成長することができたおかげであると感謝しています。今後とも学校と企業との信頼関係を継続・発展させるべく就職指導も充実させていきたいと考えておりますので、何かお気づきの点がありましたらお知らせ下さい。詳しい進路状況は下表の資料をご覧ください。本年度の三年生については現在就職希望者が受験に向かっている最中ですが、それぞれが自己を高め、教養を身につけ、夢の実現に向けて頑張っております。

最後に昨年の会報でもお願い致しましたが、「卒業生調査アンケート」を一期生、二期生の皆様にご協力をいただきました。回収率は二〇％程度でしたが、お寄せいただいた

【3】主な合格校 () 数字は延べ数

国公立大	島根大(医2, 看護3, 教育1, 総合理工7, 法文1)、島根県立大(総合政策6, 看護1)、神戸大、東京学芸大、広島大、岡山大学、奈良女子大、鳥取大(2) など
私立大	同志社大、関西大(4)、立命館大(3)、近畿大学(6)、京都産業大、甲南大、川崎医療福祉大(2)、広島修道大(10)、広島工業大(5)、広島国際大(8) など
短大	島根県立大短大部(保育3, 総合文化7)、鳥取短大(9)、関西外語大短大、美作短大、岡山短大(2)、鈴峯女子短大、安田女子短大、山口短大 など
看護専門	浜田医療センター附属看護学校(2)、島根県立石見高等看護学院(3)、出雲医療看護専門学校 など
医療系専門	島根県歯科技術専門学校(4)、松江総合医療専門学校(4)、島根リハビリテーション学院(2)、出雲医療看護専門学校 など
医療系以外専門	松江調理製菓製パンカレッジ(3)、トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校(2)、山陰中央専門大、広島酔心調理製菓専門学校(2)、大阪航空専門学校 など

【6】就職先企業一覧

就職企業	業務内容
株式会社出雲村田製作所(2)	生産ラインオペレーター
協栄金属工業株式会社	現場作業
サンセイ電機株式会社	製造工
株式会社丸八ポンプ製作所	機械加工・組立
日本コルマー株式会社	化粧品製造・充填包装仕上職
えのきグループ大樹繊維株式会社	ミシンオペレーター
株式会社ネスター	製造技能職
株式会社出雲たかはし	食品製造工
メトロ電気工業株式会社	製造、検査
株式会社島根富士通	オペレーター
島根イーグル株式会社	技能職
イマックス株式会社	配管技術者
株式会社サンキ	美容師補助
株式会社日産サティオ島根	営業
株式会社玉造国際ホテル	売店係
株式会社ミック	一般事務
島根トヨペット株式会社	事務員
竹下技術コンサルタント	事務補助

た回答の一つ一つは珠玉の言葉ばかりであり、大変参考になりました。今年度は三期生の皆様にお送りする予定です。本アンケートにご協力を賜りますようお願いいたします。

これからの卒業生が進学先や就職先で、雲南会の諸先輩方のお世話になることがあろうかと思いますが、その時はどうかよろしくお願いいたします。

(以下進路資料)

【4】職業別就職状況

職 種	男	女	計
専門的・技術的	1		1
事 務		3	3
販 売	1	1	2
サービス		1	1
保安職員	4		4
農林漁業			
生産工程	5	7	12
輸送・機械運転			
建設・採掘			
運搬清掃等			
その他			
計	11	12	23

【5】地域別就職状況

地 域	男	女	計
雲南・仁多	5	7	12
出 雲	1	4	5
松 江	2	1	3
他 県 内	1		1
広 島			
他 中 国			
四 国			
関 西			
九 州			
関 東			
その他	2		2
計	11	12	23

【7】公務員合格状況(延べ数)

採用種別	H24	H23	H22
国家Ⅲ種			
島根県職(一般事務)			(1)
島根県職(学校事務)			
松江市職			
雲南市職			
松江市消防	1		
島根県警	1		
自衛隊(一般曹候補士)	2	1	1
自衛隊(二等陸空→自衛官候補生)	2	1	2
自衛隊(航空学生)		1	
防衛大学校(理工)			
合 計	6	3	3

部活動 トピックス

放送部

雲南会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、放送部の活動に對しましてひとかたならぬ格別のご支援をいただきまして、感謝申し上げます。



さて、今年是一年生の頃から鍛え上げた、というよりは、私のありったけの気力と体力と時間を吸い取った三年生たちが、NHK杯の県予選で番組全部門と研究発表で入賞、うち三部門が最優秀、総合成績では二位という好成績を収めて、なんとか古豪復活といえる位のところに収まることできました。これで技術も吸い取ってくれば、総合優

勝だったのでしようけれど。全国大会でも僅差で部門入賞を逃しました。これで引退というのが少し残念です。

こうして、三年間が終わったわけですが、つまるところ結果というものは、本人のやる気と努力次第ということがよくわかりました。顧問はせいぜいストローの刺さったドリンクです。

(顧問 石村武史)

吹奏楽部

近年部員数が大幅に減少し今では二十名程度、それが今の三刀屋高校の吹奏楽部です。少人数であることから、演奏上必要であれば、時にはバンドのため未経験の楽器であっても練習し、大会等に臨む部員もいます。そんな厳しい状況の中、生徒たちはクリアーで色彩感のある豊かな吹奏楽の響きを目指して練習に励んでいます。また生涯学習の視点から、音楽を作り上げる楽しさを共有するために何が必要なかを各自が考えながら、互いに協力し、補い合いながら活動しています。

年間十回以上演奏舞台上立つ機会がありますが、大会での好成績を目指しつつ、定期

演奏会や学園祭等の校内での演奏、また地域の催事への参加を積極的に行っています。特に各地域で行われる秋の催事への参加は大切に考えていますが、今年度も地元をはじめ多方面より声をかけていただきました。多くの方に気軽に生の演奏を届けることができる貴重な舞台であると同時に、日頃から応援していただく地域の皆さんへの感謝を形にできる場でもあります。



今後地域に愛される必要とされる吹奏楽部であることを目指して、部員一同、力を合わせて活動していきます。

(顧問 宇山英希)

箏曲部

今年度の箏曲部は、三年生一名・二年生三名で活動しています。

日之蔵智子先生のご指導のもと、三刀屋高校の入学式や卒業式での演奏、中学生対象オープンキャンパスや学校説

明会での演奏、学園祭「三高祭」文化祭初日「アスパル」でのステージなど、多くの皆様に私たちの琴をお聴きいただいております。

また、毎年十月に行われる島根県高等学校文化連盟コンクール・二月の高文連成果発表会にも参加し、部員一同熱心に練習に取り組んでおります。

創部以来、長い歴史を持つ文化部の一つとして、県内でも有数の特色ある部活動です。専用の箏曲室、充実した楽器の数々、熱意あふれる日之蔵先生のご指導、保護者の方のご協力……、大変恵まれた部活動であり、部員一同日々感謝の気持ち忘れず精進したく存じます。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



(顧問 森脇孝子)

男子ソフトボール部

雲南会の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、

男子ソフトボール部の活動には多大なるご支援をいただきまして、誠にありがとうございます。おかげさまで、今年度も県予選と島根・山口ブロック予選を勝ち抜くことができ、全国総体に出場することができました。

その全国総体は七月三十一日から福岡県福岡市の雁の巣レクリエーションセンターで開催されました。初戦は富山県代表、富山工業高校との対戦でした。初回の攻撃で一・二番連続ヒットに加え三番難波(木次中出身)の本塁打も飛び出しリズムに乗ることができました。二回・三回も打線がつながり、守りも難波・田本(木次中出身)バッテリーを中心に無失策で要所を抑え、九対〇の五回コールドで勝利を得ることができました。

負けこそ
したもの
「最後まで
あきらめな
い」ことの
大切さを選
手たちは実
感したこと
と思います。
そして、私
自身も選手
たちから改めて教えてもらっ
たような大会でした。全国で
勝ち上がったいくことの難し
さを知った一・二年生は今、
次の大会に向けて動いていま
す。基礎基本を大切に、接
戦を勝ち抜けるチームを目指
して日々の練習に取り組んで
います。そして、次の全国選
抜・全国総体こそ上位入賞で
きるよう努力を続けていきま
す。



女子ソフトボール部

今年度も、昨年に続き、イ
ンターハイ出場を果たすこと
ができました。しかし、その
切符を手にする最後の瞬間ま
で、息の抜けない戦いがあり
ました。

(顧問 駿馬敦史)

今後ともご声援よろしくお
願いします。

県総体の決勝。対浜田商業
戦。戦前の予想通り、双方譲
らぬ互角の戦いとなり、逆転
に次ぐ逆転が続いた名勝負と
なりました。初回に先制を許
したものの、二回に二点を取っ
て逆転。しかし、終盤六回の
裏に三点を取られ、二・四と
なり、万事休すの空気が漂い
ました。ですが、最終回に長
短打をからめ、三点を奪って
再逆転。その裏の相手の猛攻
も、なんとかしのいで五・四。
まさに九死に一生を得た、粘
りの勝利でした。

しかしながら、福岡県で開
催されたインターハイでは、
その集中力を発揮することが
できず、群馬県代表高崎健康
福祉大付属高崎高校に、〇・
六の完敗を喫し、夏が終わっ
ました。三年生のいなくなっ
た新チーム
は今、春の
選抜大会を
目指して、
練習に励ん
でいます。
これからも
生徒への庇
援を、どう
ぞよろしく
お願いいた
します。



(顧問 米田大祐)

野球部

雲南会の皆様におかれまし
ては、ますますご健勝のこと
とお喜び申し上げます。また、
野球部の活動に對しましてひ
とかならぬ格別のご支援を
いただきまして、感謝申し上げ
ます。今年度は総勢四十六
名の部員に、多くのOBの皆
様に技術的な応援もいただき
ながら、部活動に取り組んで
おります。



さて、今年の戦績ですが、
春季大会では二回戦 出雲西
高校と対戦し、三回にエース
が負傷退場し急遽、次投手が
マウンドに上がり三失点を与
えてしまい、苦しい展開とな
りました。しかし、四回以後
リズムを作り一失点に抑え八
回まで二対五でした。九回
表に三点を返し、五対五の同
点で延長戦となりましたが、
十一回裏に一点を取られ五対
六で敗れました。春季大会以

降チームの打撃状況が非常に
苦しい中、出雲地区大会とな
り、一回戦出雲北陵高校と対
戦し一対〇で勝利し、準決勝
またしても出雲西高校と対戦
し二対一で敗れました。そし
て、選手権大会島根県大会で
は一回戦開幕試合で松江工業
高校と対戦しました。結果は
六対五で勝利はしましたが、
非常に反省点の多い試合とな
りました。大会抽選前に、松
江工業高校との練習試合で三
安打に押さえ、十一対〇で勝っ
ていたため、気を抜かないよ
うにといいはいたものの私
自身にもすぎがあったように
思います。三日間の調整期間
があり、気を引き締め直し二
回戦出雲高校と対戦しました。
相手打線を四安打に押さえ七
対〇の七回コールド勝ちとし
ました。三回戦ベスト八を懸
けて松江北高校と対戦しまし
た。相手打線を三安打に押さ
えるも、一点を先制され、六
安打を放ち得点圏に走者を丁
寧に送りながらも、一打が出
ないまま〇対一で敗れました。
今年の三年生は、派手さはあ
りませんでした。コッソコッ
と努力をする選手が多く、ま
とまった非常に良いチームだっ
たと思います。チーム力はあ
りながらもなかなか結果に結

びつけてやれなかったことを
深く反省しております。野球
部で培ってきたことを糧に、
今後の進路で生かせるように
引き続き指導していきたいと
思っております。

私たち三刀屋高校野球部は、
卒業生の皆様、地域の方々の
応援を力に活動をさせていた
だいております。結果で皆様
にお応えできるようしっかり
と練習に取り組むことはもち
ろろですが、その他の面でも
応援してくださる方々に「元
気を与えられる野球部」となっ
ていきたいと考えております。
平成二十五年も野球シーズン
終盤になりました。来春に向
けて精進してまいります。今
後ともよろしくお願いいたし
ます。

(顧問 田中大介)



平成二十五年

三 高 祭 開 催 ！

今年度の三高祭は八月二十九日から行われました。文化祭初日はアスパルで開催され、箏曲部や吹奏楽部をはじめ各文化部の発表がありました。また、演劇部・放送部の作品発表もあり盛り上がったものになりました。そして、今年度は新たな取り組みとして生徒による(教員一名含む)三刀屋太鼓と掛合太鼓の競演が実現しました。大小様々な太鼓を舞いながら叩くそのばちさばきに会場全体が圧倒される迫力でした。



また、三十一日開催予定だった体育祭は、荒天のため順延になりました。延期して実施する予定だった九月三日もあいにくの雨模様で、体育館での応援合



戦で終了する予定でした。しかし、三年生の願いが通じたかのように一時間半ほど雨が上がり、応援合戦をグラウンドで思い切りやることができました。午後からはまた雨が降り出し、泥んこになりました。学年別リレーしかできなかったのが残念でしたが、全員にとって思い出に残る三高祭になったことと思います。

事務局だより

寄贈品紹介

左の作品は平成二十四年、本校演劇部が関西外国語大学大講堂において「ヤマトノオロチ外伝」を公演するにあたり、兵庫県在住の書道家池田清子様(普通科二十三期卒)に書いていただいたものです。



蒼雲館紹介

みなさまは三刀屋高校職員玄関前にある蒼雲館を覚えていらっしゃいますでしょうか。足を踏み入れたことの無い方も多くおられると思いますが、歴代茶道部の活動場所として和室は使用されてきました。しかし、実はその右側の大部屋には歴代校長の写真をはじめとする過去の卒業生のクラス写真がすべて掲げられています。来年九十周年を迎える本校の卒業生はすでに一万五千人を超えていますので、多くの先輩方の青春時代の姿を



見ることが出来ます。もし、本校を訪れる機会がありましたらぜひお立ち寄りください。

迫力ある大作であり生徒にも見ることができるよう、現在は三刀屋高校教室棟の2Fから3Fまでの踊り場のところに掲げさせてもらっています。

した。現在は本校硬式野球部(昭和五十三年)第六十甲子園大会出場記念トロフィーと共に校長室にかざらせていただいております。



平成24年度島根県立三刀屋高等学校雲南会 会計決算書

(平成24年4月～平成25年3月31日)

【収入の部】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	比較増減△	摘要
入会金	2,635,000	2,592,600	42,400	年会費 5,000円、進路変更生徒へ返金34,000円
特別会費	450,000	450,000	0	高24期、高34期、高44期
雑収入	1,000	97	903	預金利息 97円
合計	3,086,000	3,042,697	43,303	

【支出の部】

(単位：円)

項目	予算額			決算額	予算残額	摘要
	当初	流用・充当	現額			
総会費	585,000	0	585,000	585,000	0	高33期主催
支部総会費	240,000	0	240,000	180,000	60,000	東京、大阪、三刀屋、木次ほか計6支部
活動費	500,000	0	500,000	466,550	33,450	同窓会会報発送費等
印刷費	170,000	0	170,000	170,000	0	同窓会会報印刷5,500部
役員会費	65,000	0	65,000	49,730	15,270	会議費等
卒業記念品	105,000	0	105,000	104,820	180	証書入れケース177本
慶弔見舞金	40,000	7,402	47,402	47,402	0	香典、弔電
体育後援会寄付金	300,000	0	300,000	300,000	0	体育後援会補助
通信費	30,000	4,270	34,270	34,270	0	切手、はがき代、送料
旅費	770,000	0	770,000	668,485	101,515	総会、東京・大阪支部総会出席旅費
事務費	30,000	0	30,000	3,696	26,304	名刺用紙
雑費	110,000	0	110,000	85,978	24,022	新聞広告費等
予備費	141,000	△ 11,672	129,328	66,750	62,578	演劇大阪公演協賛金、寄贈書仕立代等
合計	3,086,000	0	3,086,000	2,762,681	323,319	

差引残高：3,042,697円－2,762,681円＝280,016円・・・特別会計へ

上記監査の結果内容の正確なる事を認めます。

平成25年7月16日

監事

春日勉力

監事

櫻井伸一

平成25年度島根県立三刀屋高等学校雲南会 会計予算書

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

【収入の部】

(単位：円)

項目	予算額	前年度予算額	比較増減△	摘要
入会金	2,580,000	2,635,000	△ 55,000	1年5,000円×170人、2年5,000円×159人、3年5,000円×187人
特別会費	450,000	450,000	0	高25期、高35期、高45期
雑収入	1,000	1,000	0	預金利息
合計	3,031,000	3,086,000	△ 55,000	

【支出の部】

(単位：円)

項目	予算額	前年度予算額	比較増減△	摘要
総会費	585,000	585,000	0	総会経費、チケット代(招待者分)高34期へ
支部総会費	240,000	240,000	0	大阪、東京、三刀屋、木次ほか
活動費	555,000	500,000	55,000	同窓会会報発送業務費等
印刷費	170,000	170,000	0	同窓会会報印刷費
役員会費	65,000	65,000	0	各種役員会等
卒業記念品	99,104	105,000	△ 5,896	証書入れケース 177本
慶弔見舞金	40,000	40,000	0	香典、弔電
体育後援会寄付金	300,000	300,000	0	体育後援会補助
通信費	30,000	30,000	0	郵券代ほか
旅費	770,000	770,000	0	総会、支部総会(大阪・東京)、会議等出席
事務費	30,000	30,000	0	事務費用品
雑費	100,000	110,000	△ 10,000	野球新聞広告費など
予備費	46,896	141,000	△ 94,104	
合計	3,031,000	3,086,000	△ 55,000	

平成24年度島根県立三刀屋高等学校雲南会 特別会計決算書

(平成24年4月～平成25年3月31日)

【収入の部】

(単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	比較増減△	摘 要
前年度繰越金	6,199,173	6,199,173	0	
繰 入 金	360,819	360,819	0	前年度一般会計残金
雑 収 入	1,008	949	59	預金利息
合 計	6561,000	6,560,941	59	

【支出の部】

(単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	予算残額	摘 要
激 励 金	500,000	330,000	170,000	中国・全国大会出場 (男女ソフト、柔道、剣道、陸上、放送、書道)
補 助 金	50,000	33,390	16,610	雲南会総会への補助金
予 備 費	6,011,000	0	6,011,000	
合 計	6,561,000	363,390	6,197,610	

収入総額 6,560,941

支出総額 363,390

6,197,551

次年度繰越金 6,197,551円

上記監査の結果内容の正確なる事を認めます。

平成25年7月16日

監事 多田 勉 力 (印)

監事 櫻井 伸 一 (印)

平成25年度島根県立三刀屋高等学校雲南会 特別会計予算書

(平成25年4月～平成26年3月31日)

【収入の部】

(単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	比較増減△	摘 要
前年度繰越金	6,197,551	6,199,173	△ 1,622	
繰 入 金	280,016	360,819	△ 80,803	前年度一般会計残金
雑 収 入	1,433	1,008	42559	預金利息
合 計	6,479,000	6,561,000	△ 52,000	

【支出の部】

(単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	予算残額	摘 要
激 励 金	500,000	500,000	0	中国・全国大会出場激励金
補 助 金	50,000	50,000	0	雲南会総会への補助金
予 備 費	5,929,000	6,011,000	△ 82,000	
合 計	6,479,000	6,561,000	△ 82,000	